

ハイスペック 業務用冷温風機

Model : BL-198LNR



Introduction

冷風の原理：水ポンプを用いてタンク中の冷水を機械上部に吸引した後、テンプレート紙を経て流れます。回転する風車によって水冷テンプレート紙の周囲に一定の湿度を保ちその水分を蒸発させ熱を吸収する事によって、温度を上げ下げする事ができます。水タンクに冷凍した保冷容器を入れたり、氷水や氷を入れたりすると、効果が更に高まります。

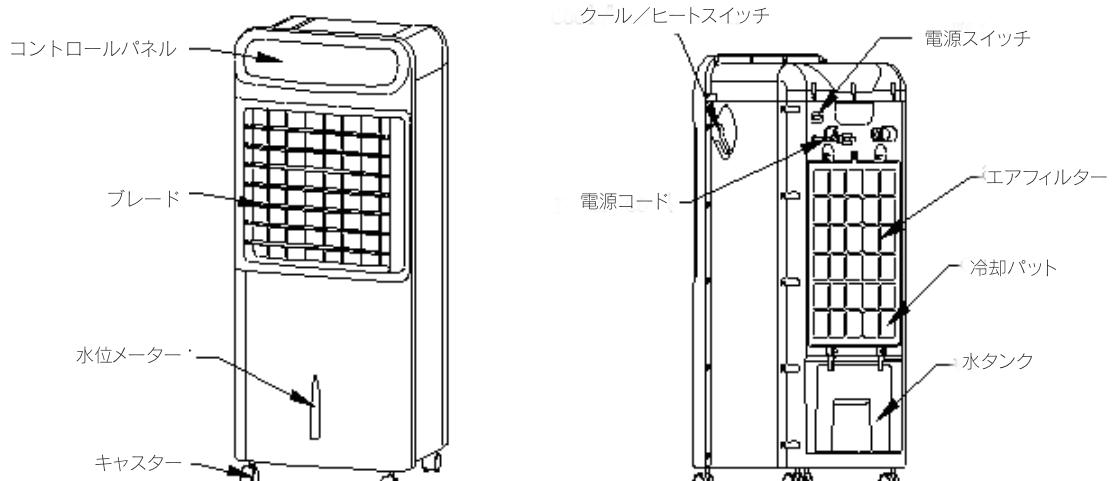
加熱原理：光源のないPTC発熱体を用いて加熱し、電熱変換効率が高く、迅速に温度を上昇させます。リモコン機能搭載モデルはデジタル表示、タッチ式、リモコン操作を採用。安全で耐久性があり、操作が簡単です

風速、風類は3段階を調整することができ風量が多く。暑い夏に快適な生活をお届けします。

マイナスイオン

マイナスイオン発生技術を採用し、大量のマイナスイオンを放出し、空気をきれいに、強力に殺菌し、セーフティに過ごせます。

図面仕様

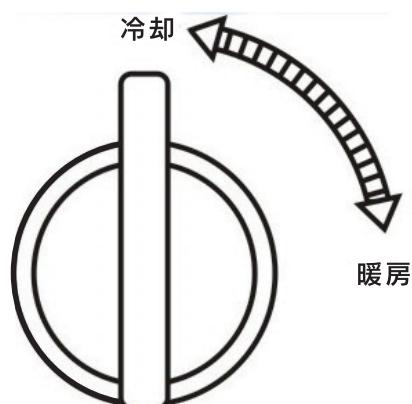


電源スイッチ：製品の裏面にあります。電力のオンとオフの制御



冷却機能

製品上部の“冷却、暖房”ノブを冷却モードに合わせます。

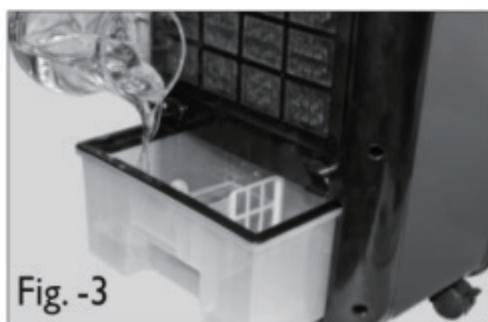
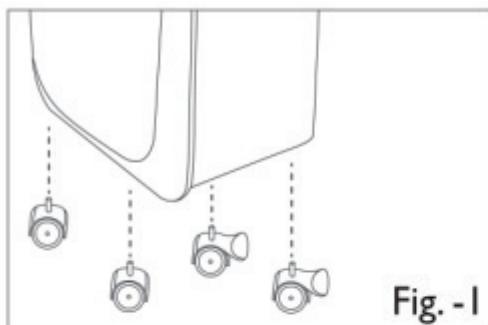


技術仕様

定格電圧	100V
定格周波数	60 Hz
一般電力	1500W
タンク貯水量	12 ℥
使用範囲	約 20-25 m ²

エアークラーの組立て

1. 箱を開けエアークラー、タイヤ、レンチを取り出します。エアークラー本体を平らな場所に置きます。
2. タイヤの取付け：付属のタイヤをエアークラー底面に位置する4つの穴に差し込みます。
その際ブレーキのついた2つのタイヤは製品の裏面に取り付け、その他の2つのタイヤは前面に取り付けをします。エアークラー本体にしっかりと差し込みます。(図 1 参照)
3. タンク給水：貯水タンクのロックが水平になるよう回します。(図 2 参照)
貯水タンクを取り出し、清潔な水道水を注ぎます。その際に水量が貯水タンク裏面見られる“MAX”の表記を超えないようにご注意ください。(図 3、4 参照)
冷却システムが作動中は水量が“MIN”の表記を下回らない様に調節をしてください。
貯水タンクを設置する際はタンクから水がこぼれない様ご注意ください。



エアークラーの稼働

コンセントにプラグを差し込み、“On-Off” ボタンを押し電源を入れます。

自動的に現在の室内の温度が表示されます。

製品の機能は製品上のパネル、もしくは遠隔で操作可能です。

1. オン／オフ：製品パネル上の “On” ボタン、もしくはリモコンの “On/Off” ボタンを押すことで中間の速度で稼働が開始します。

スタンバイ状態に戻したい場合は、製品上コントロールパネルの “Off” ボタンを押す、もしくはリモコンの “On/Off” ボタンを押してください。

2. 速度：(このボタン) を押して、送風ファンの速度を高速、中速、低速から選択します。

“Speed” ボタンを押すたびに、現在のスピードレベルを表すアイコンが LED スクリーンに表示されます。

3. 風：“Wind” ボタンを押し、タイプを選びます。選ばれた風タイプがライトにより示されます。

“ノーマル”：低速、中速、高速のいずれかに調整可能の連続した風が吹き出されます。

“ナチュラル”：低速、中速、高速に調整可能な柔らかく心地よい風を提供します。

“スリープ”：完全に電源が切れるまで、ナチュラルな風を送り、徐々に弱めていく機能です。

高速では除湿機能が 6 秒間稼働し、中速 6 秒間の稼働に切り替わります。その後低速に切り替わり 6 秒間稼働を電源が切れるまで、もしくは事前に設定した時間前に行います。

4. “タイマー”：“Timer” ボタンを押し、1 ~ 12 時間の間で時間をセットします。ライトにより選ばれた時間が表示され、その時間まで稼働します。

継続してボタンを押し、希望する稼働時間に設定します。

タイマー設定を解除する場合は、“00” と表示されるまでボタンを押しつづけます。

5. スイング：“Swing” ボタンを押し、風向を変えます。スイング機能使用中はアイコンが表示されます。

再度ボタンを押すとスイングが止まります。風向口を上下させることで、手動で風の流れを調整することが出来ます。

6. クール：このキーを押し、冷却機能を稼働させます。貯水タンクからポンプが水を吸い上げ、冷却パッドに水を注ぎます。冷却パッドが水分の熱を吸収し、蒸発された風がファンを通じて排出されます。

クーラーからの冷たい風が温度を下げ、快適な冷却効果を作り出します。

注意：もしも貯水タンク内の水量が少ない、もしくはなくなっている場合、冷却機能は稼働しません。

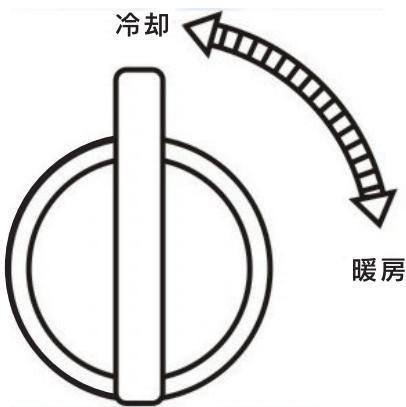
まず貯水タンクの水量を確認し、必要な場合は清潔な水を足してください。

最低でも一週間に一回は貯水タンクの水を交換することをお勧めします。

暖房機能

製品上部の“冷却、暖房”ノブを“暖房”機能に合わせます。

この暖房機能では、スピードは調整不可となっており、常に中速で稼働します。



7. 暖気 / 風 素早く、清潔に効率よく温めます。(PTC Heating Element 使用。)

暖房機能は3秒以内に吹き出し口の空気を温められます。

このキーを押して暖房機能を稼働させます。

暖房機能のスイッチをオフした後は製品の故障を防ぐため、30秒間継続的に本体のクールダウンが行われます。

8. イオン化装置：“Ion”ボタンを押すとイオン化装置が稼働します。マイナスイオンが発生されるとライトで表示されます。イオンがホコリ、花粉、カビなどの空中の有害な粒子に効果をもたらします。

9. 遠隔操作：バッテリー式のコントローラーが使用可能です。エアークーラーの操作パネルにリモコンを向けます。もしも使用できない場合は、まずバッテリーを確認し、必要に応じて交換します。

長時間リモコンを使用しない場合は、バッテリーの漏れによる故障を防ぐために、バッテリーをリモコンから抜いておきます。

貯水タンクの使用

貯水タンクの水量をこまめに確認してください。水量が貯水タンクに記載されている“MIN”のマークを下回らないよう注意してください。十分に給水されていな状態で冷却機能を使用し続けた場合ポンプが故障する可能性があり、そちらは保証の対象外となります。給水を行う際は裏面のパネルのボタンを押し電源を切り、プラグを抜いてから行います。

アイスピックスの使用

冷却効果を高めるために、製品に含まれているアイスピックスを使用することができます。使用前に冷凍庫で数時間冷やしておきます。その後貯水タンクの大きな区切りの中入れ、“MAX”に達するまで給水します。アイスピックスを使用することにより空調の温度を下げ、より効果的に冷却機能をご利用いただけます。

安全予防策

1. 使用前に本体とコードに破損がないか確認してください。もしも破損が見られた場合は指定の技術サービスにご相談ください。
2. 貯水タンクを取り出す際は、必ずコードを抜いてください。
3. 換気、排気口に物を入れないでください。製品の故障や感電、火事を引き起こす可能性があります。
4. オーバーヒートやモーターの故障につながるので、製品上に物を置かないでください。
5. 製品を動かす際は、必ずコンセントを抜いてください。
6. 貯水タンクに科学物質や金属類を入れないでください。問題が起り、危険です。
7. 乳幼児や高齢者に長時間直接風が当たらないように気を付けてください。
8. この製品は必ず既定の電圧、使用頻度の元ご使用ください。
9. この製品は指示や監督がなく、以下のような方のご使用をご遠慮頂いています。
 - ・お子様
 - ・身体的、知覚的、精神的な制限をお持ちの方
 - ・経験や知識不足の方
10. 感電や火事の危険性があるので、水回りで使用しないでください。
11. 使用中に引っ張らないでください。使用の前に必ずコンセントがしっかりと挿入されているかをご確認ください。
12. 解体、修理、改造などは行わないでください。第三者による修理が行われた場合、保証の対象外となります。
13. 製品が長時間直射日光にさらされないようにしてください。
14. エアークラークを使用する際は水が入っているかご確認ください。2週間おきに清潔な水道水で貯水タンクを掃除してください。

清掃とメンテナンス

ホコリ用フィルターや冷却パッドにホコリが溜まると、冷却機能に影響が出る可能性があります。

定期的な製品の清掃をお勧めします。以下清掃方法です。

まず電源を切り、コンセントを抜きます。

1. ホコリ用フィルター

指でロックを解除し、フィルターを引き出します。

ホコリなどを中性洗剤と柔らかいブラシで落とします。

その後フィルター下部を先に取り付け、固定するために上部をしっかりと押します。

2. 冷却パッド

ホコリ用フィルターを取り出すと、冷却パッドが見えます。中央のロックを押し冷却パッドを丁寧に取り出します。

清潔な布、もしくは柔らかいブラシでホコリや汚れを取り除きます。必要に応じて清潔な水ですすぎ、

風に当てます。パッドを痛める可能性がありますので、絶対に有害な科学物質を使用しないでください。

冷却器は貯水タンクの狭い部品の中から水を吸い上げ、冷却パッドへと運びます。その水の流れが冷却パッドを通過し、貯水タンクの大きな仕切りの中へ落されます。このサイクルが空気中のホコリや汚れを吸収し、空気を安全で清潔な状態へと変えます。貯水タンクの中央部に取り付けられているフィルターが通り抜ける水を綺麗にする為、使用の際は必ず所定の場所に取り付けて下さい。

問題解決ガイド

問 題	考えられる原因	解決法
1. ファンが稼働しない	1. コンセントが刺されていない、 もしくは適切に接続されていない 2. パネル裏面のボタンがオン状態になっていない 3. コントロールパネル上のオンボタンが稼働していない	1. コンセントをしっかりと差し込む 2. 裏面のオンオフボタンを押し、 オン状態にする 3. コントロールパネル上のオンボタンを押す
2. エアークーラーから出されている空気が十分に冷えていない	1. ホコリ用フィルターや冷却パッドにホコリが溜まっている 2. 貯水タンクの水が“MIN”のマークを下回っている	1. ホコリ用フィルターと冷却パッドの清掃手順に従う 2. 製品の電源を切り、清潔な水道水でタンクに給水をする その後冷却モードの電源を入れる
3. 電源を切っても製品が稼働し続ける	オーバーヒートを避けるため、暖房機能使用後はクールダウンが行われる	30秒以内に電源が切れる